

CAN-DO リスト

福岡県立小倉西高等学校

		READING	LISTENING	WRITING	SPEAKING
1年	前半	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の200語程度の文章を読んで、主語・述語、句や節などの文の構成を指摘し、内容を理解できる。 教科書の200語程度の文章を読んで、スラッシュリーディングやサイト・トランスレーションができる。 	<ul style="list-style-type: none"> クラスルーム・イングリッシュを正しく理解できる。 20秒程度の平易な会話やアナウンスを聞いて、その概要を理解できる。 日常的な話題や学校生活について、ALTがゆっくり話せば、内容を正確に理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介や自分の身の回りのことについて、30語程度の簡単な英語で書くことができる。 英語で読んだり、聞いたりしたことに対して、教科書や辞書を参考に、自分の意見を基本的な英語構文を用いながら書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な話題や自分自身についての質問であれば、1、2文程度の簡単な英語で応答することができる。 身近な話題や自分自身についての話題について、メモを見ながら1分間程度のスピーチをすることができる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の300語程度の文章を読んで、その概要や要点を概ね理解し、日本語でまとめることができる。 総語彙数3000語レベルの洋書を、辞書をあまり使用せずに通読し、おおよその内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ややゆっくりとした速さの30秒程度の会話やアナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 ALTがややゆっくり話せば、授業内容についての指示を正しく理解でき、活動に移すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事柄について、教科書や辞書を参考に、自分の考えや意見を40語～50語程度の英文で書くことができる。 英語で読んだり聞いたりしたことを、50語程度の英語で要点を適切にまとめ、書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の趣味や関心事に関して、簡単な英語を用いて1分間程度のshow and tellを行うことができる。 100語程度の英文を、ほぼ正確に暗唱できる。 身近な話題について、ALTと英語で1分間程度のやりとりができる。
2年	前半	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の350語程度の英文を、辞書を使って概要や要点を理解し、日本語で概ねまとめることができる。 英語のリズムやイントネーションに気をつけながら、聞き手に伝わるように音読や暗唱ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やや短めのリスニングであれば、2回聴いてシャドーイングやディクテーションがほぼ正確にできる。 英語の音声的な特徴や内容の展開に注意しながら、さまざまなトピックについて、ほぼ聞き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事柄について、基本的な表現を用いて60～70語程度の英文を書くことができる。 教科書本文の要約を既習の単語や表現を使って分かりやすく書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の内容について概要をまとめ、自分の意見や感想を簡潔に述べるることができる。 身近な話題について、ジェスチャー等を交えながら、ALTと英語で1分半程度のやりとりができる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の400語程度の英文を、辞書をあまり使わずに概要や要点を理解し、日本語でまとめることができる。 総語彙数4000語レベルの論説文や評論を、段落構成を把握しながら、ほぼ正確に読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ALTのナチュラル・スピードの指示をほぼ正しく理解し、速やかに活動に移すことができる。 対話や討論などを聞いて、発話者の情報や考えなどの概要を、メモを取りながら概ねとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> なるべく辞書を使わずに、平易な英語で身近に起こったことを70～80語程度で書くことができる。 説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な社会問題について、事前に準備をした上で、自分の考えを分かりやすく発表することができる。 興味・関心のある話題について、自分の考えを交えながら、1分間程度の英語のスピーチをすることができる。
3年	前半	<ul style="list-style-type: none"> 新出語句の意味を文脈から推測しながら、教科書の500語程度の英文の概要や要点を理解し、日本語でまとめることができる。 パラグラフ・リーディングやディスコース・マーカーの知識を活用しながら、まとまった内容の英文を読み、ほぼ正確に理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> まとまりのある英文を聞き、話されている内容が実際の事実なのか話者の意見なのかを判断しながら、概要を理解することができる。 多少複雑な内容でも、資料などの手がかりを基に話の概要を概ね正確にとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> パラグラフ構造やディスコースマーカーを効果的に用いて、さまざまな内容について100語以上の英語でエッセーを書くことができる。 教科書の500語程度の英文を80語程度の英語で簡潔に要約することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化を外国人に説明するという設定で、ジェスチャー等を交えながら、英語で自分の伝えたい内容を概ね表現することができる。 身近な話題について、ほぼ自然な間合いで、ALTと英語で2分間程度のやりとりができる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> スキミングやスキヤニング等の技法を用いて、総語彙数5000語レベルで500語程度の長文の速読が正確にできる。 まとまった内容の論理的文章を読み、本文中のキーワードを指摘しながら、書き手の意図を適切に把握し、批判的に読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やや長めの会話や話を、メモを取りながら聴き、要点を理解したり、必要な情報をほぼ正確にとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 時事問題や社会問題などについて、自分の意見や理由を明示しながら、100～150語程度のまとまった内容で英文を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> やや長めの物語文を読み、その内容を順序立てて、概ね正確にリテリングできる。 その場で与えられた比較的簡単なテーマについて、平易な英語を用いて、事前準備無しに応答や意見を述べるることができる。